

一橋大学経済研究所特別コンファレンス

「ロシアの経済発展と中長期的展望」

科学研究費補助金基盤研究A「ロシア経済の中長期的発展動向の分析」プロジェクト/ロシア研究センター共催

日時：平成20年3月15日（土）10:30～21:00

会場：一橋大学国際企業戦略研究科（千代田区一橋学術総合センター内：

<http://www.ics.hit-u.ac.jp/jp/direction.html>）6階・講義室1

10:00 開場・受付開始

10:30 開会の辞 西村可明（一橋大学副学長）

10:35 キーノート・スピーチ「ロシアの経済発展と世界経済への統合」

Speaker:

Peter Havlik (Vice Director, Vienna Institute for International Economic Studies)
“Russian Economic Growth and Integration Prospects”

Chairperson:

Masaaki Kuboniwa (Professor, Research Director, Russian Research Center,
Institute of Economic Research, Hitotsubashi University)

Discussants:

Tsuneaki Sato (Emeritus Professor, Yokohama City University)

Riichi Tabata (Dean, Graduate School of Economics, Osaka City University)

13:00 セッションⅠ「経済発展のミクロ的基礎」

座長

溝端佐登史（京都大学経済研究所）

パネリスト

堀江典生（富山大学極東地域研究センター）「ロシアの労働と職業の変容」

武田友加（東京大学大学院経済学研究科）「ロシアにおける貧困の測定」

道上真有（甲南大学経済学部）「ロシアの住宅・公共サービス部門」

岩崎一郎（一橋大学経済研究所）「ロシア企業の統治機構：社外取締役比率の決定要因」

杉浦史和（帝京大学経済学部）「ロシアの企業金融から見た企業統治構造」

15:00 セッションⅡ「マクロ経済の構造とダイナミズム」

座長

田畑理一（大阪市立大学大学院経済学研究科）

パネリスト

久保庭真彰（一橋大学経済研究所）「ロシアの長期成長経路」

大津定美（大阪産業大学経済学部）「ロシア労働市場の構造変化：移行期は終わったか」

田畑朋子（北海道大学スラブ研究センター）「ロシアの人口動態とその予測」

横川和穂（京都大学経済研究所）「ロシアの市場経済化と地方財政」

片山博文（桜美林大学リベラルアーツ学群）「国際炭素市場とロシア移行経済」

17:00 セッションⅢ「ロシア経済の中長期的展望」

座長

酒井正三郎（中央大学商学部）

パネリスト

田畑伸一郎（北海道大学スラブ研究センター）「2020年のロシア経済」

上垣 彰（西南学院大学経済学部）「国際金融市場におけるロシア：現状と展望」

塩原俊彦（高知大学人文学部）「メドヴェージェフ政権をどうみるか」

西村可明（一橋大学副学長）「ロシア中・長期経済発展予測の比較」

19:00 懇談会

21:00 閉会

●
主催機関

一橋大学経済研究所 ロシア研究センター

〒186-8603 東京都国立市中 2-1

Phone: +81-42-580-8312

Fax: +81-42-580-8333

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/rrc/index.htm>